

エコのことなら
僕にお任せ！



「とうかい環境村民会議」だより

Vol.17

環境活動を通じて、持続可能な社会の実現を目指す“エコレンジャー”——それが私たち「とうかい環境村民会議」です！ 私たちの活動をシリーズで紹介していきます。

【問い合わせ】環境政策課環境計画・緑化推進担当(☎282-1711 内線1454)



楽しく学んだよ！ 押延自然観察会

自然共生社会部会

エンジョイ・サマースクールの人気イベントの一つでもある、「遊び学ぼう！ 夏休み押延自然観察会」を、8月4日に押延ため池いこいの森で開催し、小学生17人と保護者10人が参加しました。

参加者は森の中で「カブトムシの住む世界を知ろう」、「森の声を聞こう」、「原っぱや水辺の生き物を捕ろう」というテーマに基づいて、アドバイザーの廣瀬誠さんや安嶋隆さんによる虫や花の話聞きながら、カブトムシやクワガタを探したり、クヌギの樹肌に触れて樹液のにおいをかいだり、静かにセミの声や風の音に耳を傾けたりするなどの体験を通して、自然に触れました。

また、ため池下の水路では、スポンの裾を濡らしながら魚捕り。「ドジョウが捕れた！」「ザリガニ捕まえた！」など、あちこちから喜びの声が上がる中、大きなカラスガイや小さなヨコエビなど、10種類以上の貝や魚を捕ることができました。アドバイザーの解説を聞いて、その姿をスケッチしながら詳しく観察しました。

この一帯に残る豊かな自然を、もっと多くの人に体験してもらうために、現在、押延ため池付近の道を「いばらきヘルスロード」に登録申請中です。皆さんもぜひ一度、自然をゆっくり観察しながら歩いてみてください。



今年も咲きそろいました！ 水神堂のサワギキョウ

自然共生社会部会



自然共生社会部会では、「地区自治会との協働による取り組み」を活動目標の一つに掲げています。舟石川・船場地区の建設・環境部会の皆さんと実施している「サワギキョウを増やそう！ プロジェクト」も、その一環として毎年行っているもので、今年は9月19日に実施しました。

当初活動を予定していた日が雨天のため日程変更となり、参加者が少なくなること心配されましたが、10人のメンバーが刈払機や鎌を持って集まり、整備作業を行いました。雨上がりの湿地に足を取られ悪戦苦闘しながら、下草刈りや植え穴掘りに汗を流し、舟石川コミュニティセンターで種から育てられたサワギキョウの苗木40本を、無事に移植することができました。

サワギキョウは、村内では水神堂でしか見ることができない花です。みんなの手で大切に保護し、守っていきましょう。



今年も「東海1～MOのまつり」に参加します！

とうかい環境村民会議では、11月23日(月・祝)に開催される「東海1～MOのまつり」に、今年も参加します。楽しくてためになるクイズと景品を用意して、皆さんのご来場をお待ちしています！